

# カリフローレ花蕾黒変対策殺菌剤



写真の花蕾の黒変症状を観察したところ、そこからアルタナリア属菌（糸状菌）、シュードモナス属菌（バクテリア）等が確認されました。

このような黒変症状の予防対策として、栽培時の銅剤の散布をお勧めします。

## カリフローレの栽培で使用可能な殺菌剤(銅剤)の一覧

商品名	一般名	色	使用回数	使用期限	特性	薬害注意	適用病害
Zボルドー	銅水和剤	青	無制限	収穫前日まで	無機銅剤	夏期高温時	褐斑細菌病・黒腐病・軟腐病・斑点細菌病・黒班細菌病・べと病
コサイドボルドー	銅水和剤	青	無制限	収穫前日まで	無機銅剤	幼苗期・夏期高温時	褐斑細菌病・黒腐病・軟腐病・斑点細菌病
ジーファイン水和剤	炭酸水素ナトリウム・銅水和剤	白	無制限	収穫前日まで	無機銅剤	幼苗期 夏期高温時	うどん粉病・白サビ病・軟腐病
ヨネポン水和剤	ノニルフェノールスルホン酸銅水和剤	黄	4回	収穫前日まで	有機銅剤	無機銅剤に比べ薬害が軽微 夏期高温時	黒腐病

銅剤は糸状菌（カビ類）病のほか細菌病にも有効です。予防効果が高く、病原菌の感染を阻止する保護的殺菌剤です。病気の発生を未然に防ぐためにも、発生前から定期的に散布することがポイントです。また、降雨が予想される場合、その2～3日前に散布すると効果的です。

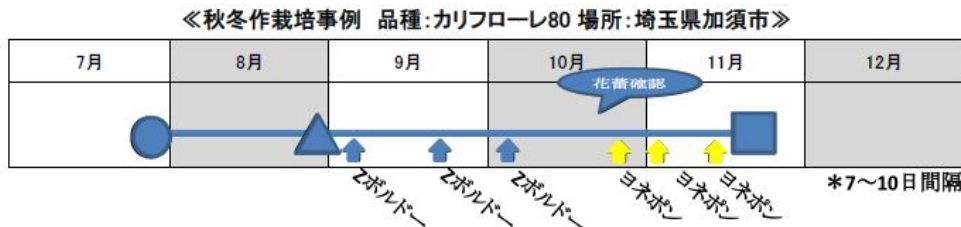
防除効果の反面、各種作物に薬害を生じやすいのが欠点で、カリフローレでは幼苗期・夏期高温時・花蕾肥大期に特に注意が必要です。そのような銅剤のなかでも、有機銅剤は無機銅剤に比べて一般的に薬害が軽微とされています。

また、薬剤が青色のZボルドー・コサイドボルドーに比べ、同系色である黄色の銅剤は散布後の収穫物の汚れが目立ちにくくなります。これらを踏まえ、花蕾肥大期には有機銅剤系かつ黄色の薬剤であるヨネポンの施用をお勧めします。

使用に際して、使用時期・回数・希釈倍率・処理量等、必ず規定を守ってください。

## 使用例

定植直後	生育中盤	出蕾時期	収穫前
Zボルドー	Zボルドー	Zボルドー	ヨネポン



## 使用事例